



檜台の絆

《学校教育目標》 絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成

小川町立檜台中学校だより 第1号

令和5年4月10日

○自ら学ぶ

○思いやる

○体を鍛える

ご入学、ご進級おめでとうございます。 文責：大野光男

令和5年4月1日より檜台中学校の校長を拝命しました 大野 光男（おおの みつお）でございます。川越市立鯨井中学校から参りました。檜台中学校の教職員とともに、未来ある子どもたちのために全力で教育活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、前任校長の時と同様に、檜台中学校の教育活動に対しまして、温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新入生保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。また、新2、3年生の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。



檜台中学校校舎 令和5年4月7日撮影

平成9年4月1日に開校した本校の27回目の入学式・始業式が本日行われ、新入生40名、2年生38名、3年生35名の計113名でスタートしました。また、下の一覧表のように人事異動がありました。私たちは、檜台中学校の教職員としての自覚と誇りをもち、学校教育目標「絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成」を目指し、家庭・地域との連携を一層深め、皆様の期待と信頼に応える教育活動を推進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月7日（金）の準備登校では、2、3年生が新入生のために入学式の会場や教室などの準備を一生懸命してくれました。新入生の皆さんがこのような素晴らしい先輩達との絆を深め、全校生徒一人一人が自分の力を伸ばしていくことを願っております。保護者の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇令和5年度当初の教職員人事異動をお知らせします。（令和5年4月10日現在）

○転入した教職員紹介（敬称略）

よろしくお願ひいたします。

9名の新しい教職員が転入しました。

（4月10日現在で辞令が発令されている教職員）



ささみの講義室



ささみの講義室

○転出・退職した教職員紹介（敬称略）

大変、お世話になりました。

8名の教職員が退職、転出等しました。



◇令和5年度の檜台中学校の職員を紹介します。(敬称略) 令和5年4月10日現在

※ホームページでの掲載のため空欄となります。

1学年	2学年	3学年
学年主任		
1組担任		
特別支援学級主任		
3組	4組	5組
担任		

星光理大 直文 すまむらちこ そよすめは 始動二 学入二

※上記の3組、4組、5組は、昨年度から変更した特別支援学級の名称です。

◇令和5年度も学校教育目標として

『絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成』

○自ら学ぶ(知)、○思いやる(徳)、○体を鍛える(体)を目指します。

今年度も全教職員で、学校教育目標と目指す3つの生徒像(昨年度のものから一部変更させていただきました)の達成を目指して全力で取り組み、生徒一人一人の学力の向上と健やかな心身の成長を図ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご支援、ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

・めざす生徒像

「自ら学び、鍛え、高め合う生徒」

・自ら学ぶ(知)：目標を持ち、知性を高め合う生徒

・思いやる(徳)：自他のよさを認め、共に心や感性を磨き合う生徒

・体を鍛える(体)：共に心身の健康に努め、体力の向上を目指す生徒



【保護者・地域の皆様へ】

校長大野光男は、平成6年度から平成12年度まで小川町立西中学校で教諭としてお世話になっておりました。この檜台中学校の開校にも少し関わっておりましたので、23年ぶりに小川町にお世話になりますが、とても懐かしく思っております。

思春期前期のお子さんにとって中学校生活は、将来独り立ちできる社会人になるための土台づくりとなります大切な三年間です。子ども達の学力の定着・向上はもちろんですが、健やかな心身の成長のためには、私たち教職員と保護者、地域の皆様との連携・協力が必要不可欠と考えております。

また、檜台中学校の3年間で、自分は心身共に大きく成長したと「自信」と「誇り」をもって中学校を卒業していく学校にしたいと考えております。

お子さんについてご心配な事や不安な事などございましたら、遠慮無く学校へご相談ください。

保護者、地域の皆様、今年度も昨年度(小学校の時)と同様に、本校へのご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2,3年生が、新入生のために入学式の会場や教室などの準備に一生懸命に取り組んでくれました。



式場準備のようす



教室準備のようす